



三春中学校だより

第 47 号

発行日 平成 30 年 1 2 月 3 日

発行所 三春町立三春中学校

電 話 0247-62-2181 F A X 0247-62-6978

E-mail miharu-j@fcs.ed.jp

【教育目標】『三春に暮らす生徒一人ひとりに、将来に対して喜びと生きがいのある人生を主体的に創造する力を育み、地域に信頼され、ひいては、国際社会に貢献できる人材を育てる』

【安全運行、いつもありがとうございます！ ～土曜日も安心して登下校できます。～】

『要田駅を掃除し隊』表彰式の朝、要田郵便局前を本校のスクールバスが通り過ぎていきました。平日の登下校だけではなく、土曜日の早朝も安全に十分注意いただき運行してくださっていることに感謝いたします。

三春中学校の生徒が安全・安心に学校生活を送ることができるのも、さまざまなみなさんに、陰に陽にお世話になり、お気遣いいただいているからなのだと、今さらながら感じました。いつもありがとうございます。



【桜の木を植えました！ ～“見上げれば桜の花が！”となるといいな。～】

『滝桜』に代表される三春の桜。春には本校周辺にもきれいな桜が咲き誇ります。本校でも毎年、春に、“滝桜ウォーク”を実施し、町の宝にふれる機会とすると共に、複数の小学校から集まった1年生の仲間づくり、2・3年生の学級づくりの機会ともなっています。また、滝桜の地元中郷小学校では、毎年、滝桜から落ちた実を集め、実生から苗を育て、滝桜の子孫を育てる活動にも取り組んでいるということです。

先日、町教育委員会のご尽力をいただき、その中郷小学校様より2本の桜の木をいただきまいりました。昇降口前のスペースに1本、裏の土手に1本、植えさせていただきました。昇降口前の桜は、子どもたちを迎え見守ってくれるように、土手の桜は、CGから大階段越しに見上げたとき、滝桜の子孫のきれいな花を眺められたら学校生活がさらに潤いのあるものになり、生徒のみなさんがもっと三春町を好きになってくれるようにという思いで植えました。

造園業の業者のみなさんには、土手をよじ登り、滑車を使って重い木を運び上げるなど、たいへんご苦勞をおかけいたしました。滝桜の若木が冬の日差しに照らされているのを眺めていると、花咲き誇る次の春が来るのがとても楽しみになってきました。



【“昼レク”開催！ ～小グループで執行部からのクイズに挑みました。～】

11月30日（金）のお昼休みに、生徒会主催、恒例の『昼レク』が実施されました。生徒会執行部と生徒会顧問の先生方がともに企画し、今回は、ゲームを通して交流が図られました。

体育館中央に置かれたクイズの問題用紙に殺到し、問題の書かれたプリントを破いたりけがをしたりしないよう注意される各グループ代表。普段、おとなしく生活している生徒が、学年の枠をこえて何とかクイズの答えを出そうと積極的に発言・協力する生徒。クイズのヒントが映し出されたスクリーンが体育館後方いたので見えずにスクリーン直前までダッシュする生徒。最速解答を右手を挙げて何度も必死にアピールする生徒など、さまざまな風景に接することができました。

生徒会執行部のみなさん、指導の先生方、楽しいひとときを企画してくださりありがとうございました。



【『食育』“トリセツ”の実施にむけて！ ～郡山女子大の学生と連携学習をしました。～】

11月30日（金）の午後、ランチルームには、3年生と郡山女子大の亀田明美先生と学生さん3人が、『食育』について一緒に勉強する姿がありました。

『食育』の一環で、3年生の今、自分に必要な栄養素やその栄養素の働きなどについて学び、心身に健康で冬場や受験期を乗り切ろうという学習のねらいがありました。

鉄分、カルシウム、塩分の3コーナーが設定され、3年生は自分に必要な栄養素に関する学習を求めて移動し、学習に取り組んでいました。

12月14日（金）には、『つながる食育』推進事業の公開授業を実施します。学校での『食育』が家庭や地域につながり、生徒自身の将来・未来につながるよう取り組んでまいります。



【さまざまな表情を見せながら！ ～季節は、冬へ。～】

突然の雨が王冠を作り、澄んだ夜空に煌々と月が出て、葉の落ちた木の枝には雀がとまり、真っ青な空に白い月と白い翼が浮かびます。季節は間もなく、本格的な冬へと向かいます。体を大切に。

